

未来をひらく  
子どもを育てる

門真市就学前教育・保育  
共通カリキュラム

< 概要版 >

令和 2 年 3 月  
門 真 市  
門真市教育委員会

# はじめに



就学前の教育・保育施設を一体的にとらえ、それぞれの設置目的や理念・制度の違いを超えて、育てたい子どもの姿や育ちを共有し、就学を見据えた教育・保育を小学校とともに実践していくため、平成30年3月に「門真市就学前教育・保育共通カリキュラム」が策定されました。これをもとに子どもに関わる全ての方々に知っていただきたいことを今回の概要版にまとめました。

カリキュラムの詳細はホームページに掲載していますのでそちらをご覧ください。



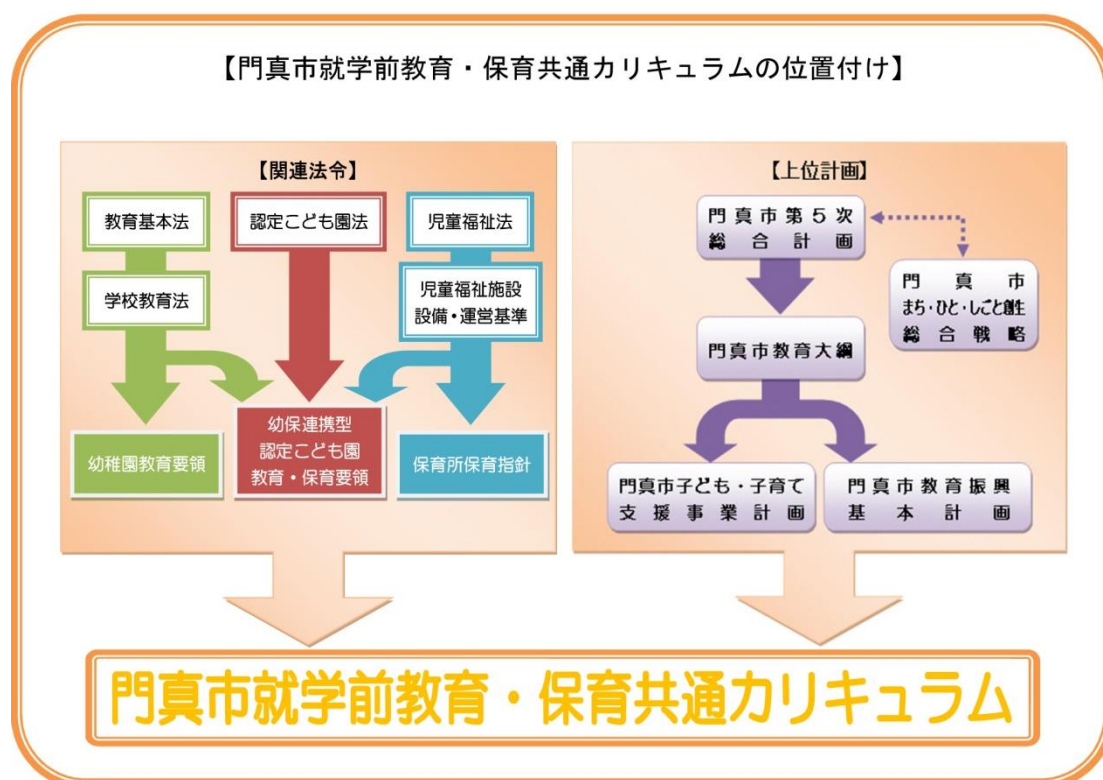
本編の詳細は、

[門真市就学前教育・保育共通カリキュラム](#)

検索

## 門真市就学前教育・保育共通カリキュラムの位置付け

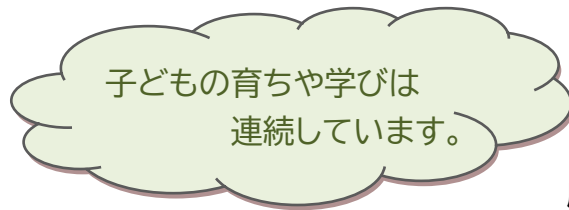
本カリキュラムは、本市のすべての就学前教育・保育施設等で育つ子どもたちに対して、乳幼児期に大切に作る基本的な心身の発達や学びを確保するとともに、円滑な小学校への接続を図るための教育・保育を実施するための指針となる総合的なカリキュラムとして位置付けます。



# 年齢別カリキュラム

～育ちのめやす～

○就学前の子どもは発達の個人差が大きいので、一人ひとりに応じた個別の配慮が必要です。



成人

高校

中学校

小学校入学

5歳

4歳

3歳

2歳

1歳3か月～2歳

6か月～1歳3か月

0歳～6か月



○環境・遊びを通して、生活経験が豊かになります。



# 子どもの成長段階に応じた援助

## 保育教諭等

ゆったりとした環境の中で依存欲求を満たし、安心して過ごせるようにします。



0歳～6か月



「気持ちいいな！」

## 家庭(保護者)

やさしく語りかけながらおむつ交換などを行い、心地よさを感じられるようにしましょう。

子どもが出すサインや表情を見逃さず、声をかけ応答してあげましょう。

一人ひとりの子どもの欲求を満たし、安定した生活リズムで気持ちよく生活が送れるようにします。

6か月～1歳3か月



「うれしいな！」  
「楽しいな！」

人見知り、不安、甘え、怒りなど、感情表現をしっかり受け止めましょう。

自分でやりたいという気持ちに丁寧に応えながら、身のまわりのことを自分なりにしようとする気持ちが満たされるようにします。

1歳3か月～2歳



「なんだろうな！」

発語や指さしには、言葉で優しく応答的に関わりましょう。

子どもと繰り返しの遊びを楽しみましょう。

自分でしようとする気持ちを見守り、自分でできる喜び(自信、満足感)が味わえるよう、援助します。



2歳



「じぶんで！」  
「じぶんで！」

「イヤ」と自己主張する時期です。子どもの思いを受けとめ、成長していると思って見守っていきましょう。

子どもの話をゆっくり余裕を持って、聞いてあげましょう。

保育教諭等

家庭(保護者)

自然現象に触れる中で子どもの驚きや発見に共感し、自然物への関心をより高まるように関わります。

3歳



「なぜ? どうして?」

なぜ、どうしてという好奇心を共に面白がったり、知りたがって尋ねてくることに答えたりして、優しく関わりましょう。

友だちに自分の気持ちや考えを伝えられるように、伝え方を知らせます。

子ども同士の遊びの中でコミュニケーションの力が育っていることを信じ、見守ります。

4歳



「友だち 大好き!」

友だちとの関わりが増え、楽しく遊べるようになった反面、トラブルも発生しやすい発達段階であることを理解しましょう。

一人ひとりの思いや考えを考慮し、仲間意識の中から思いやりの気持ちが育つよう関わります。

5歳



「みんなでやるのは楽しい!」

年長児として意欲的に取り組んでいる姿や成長している姿を認め、子どもの自信につなげましょう。

幼児期の遊びを通した総合的な学びから、主体的に自己を発揮しながら学びに向かう姿を見守ります。

小学校入学



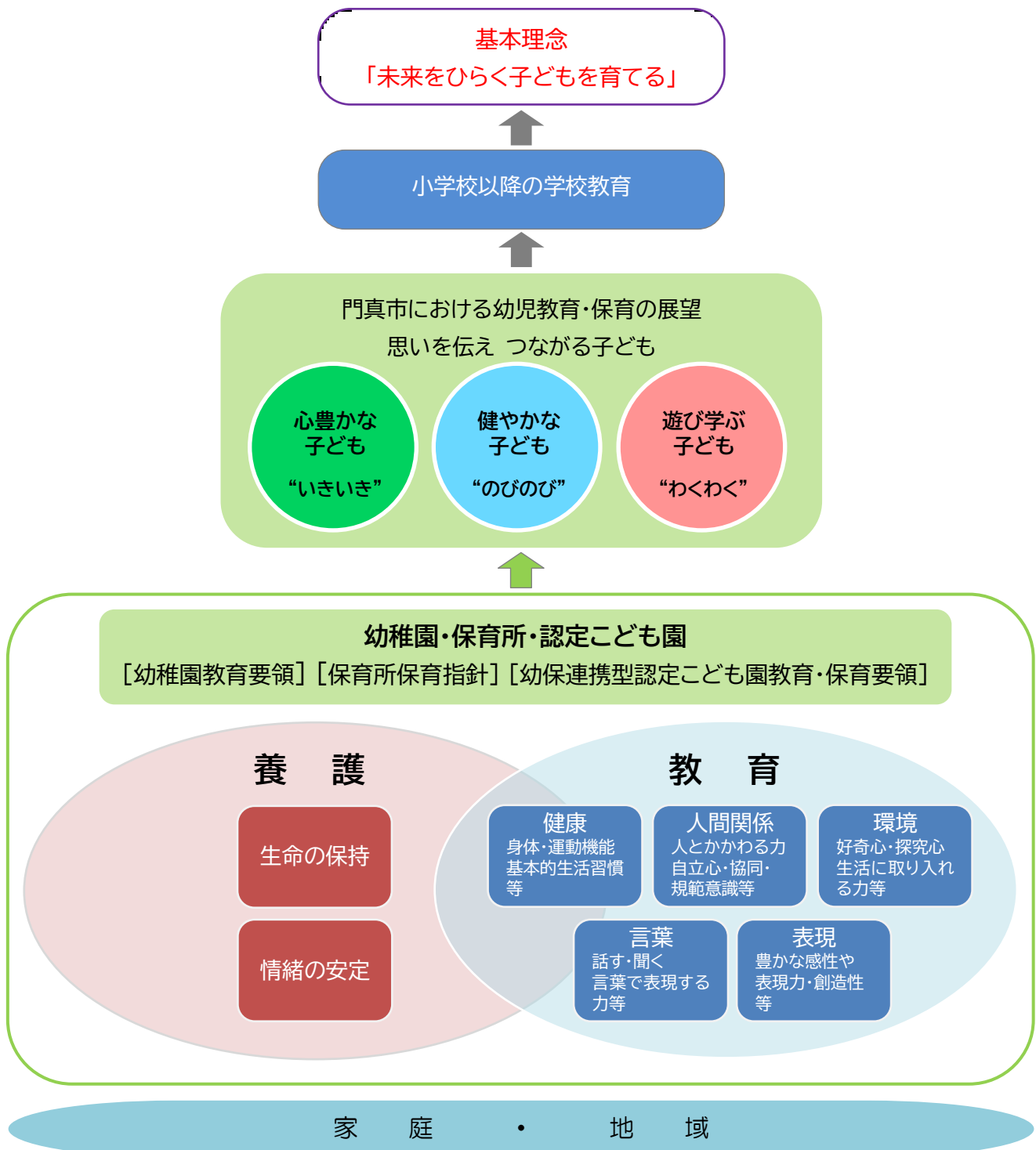
小学校以降

子どもの生活リズムを整えてあげましょう。



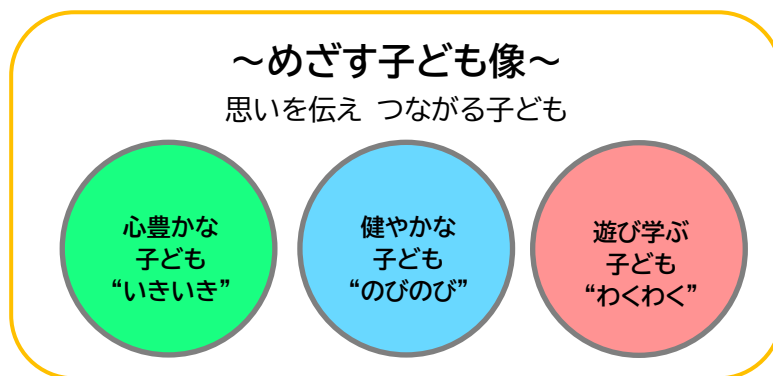
## 基本理念 「未来をひらく子どもを育てる」

幼稚園、保育所、認定こども園等の就学前教育・保育施設等と学校、地域が一体となって、質の高い教育・保育を提供し、自分自身の手で未来を切り拓くことができる人間として育っていくことを目的に、上位計画を踏まえて「未来をひらく子どもを育てる」ことを基本理念とします。

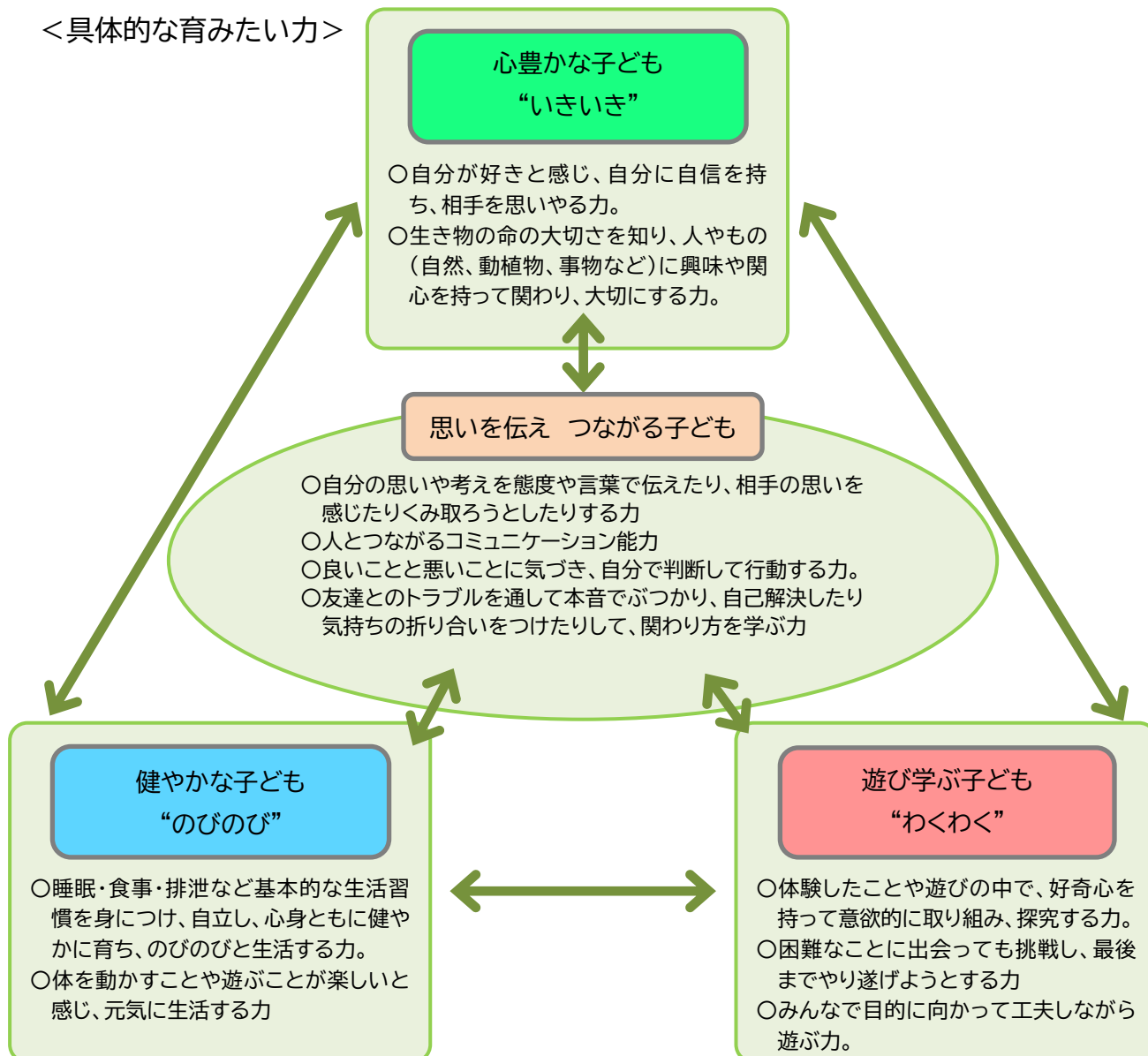


## めざす子ども像

「未来をひらく子どもを育てる」ことを見据え、健康で安全な習慣や態度、自立した生活をつくる力を大切に、自ら学び考え行動する力を発揮し、心豊かでひとつつながる子どもであってほしいと願い、次のとおり本市の「めざす子ども像」を設定しました。



<具体的な育みたい力>



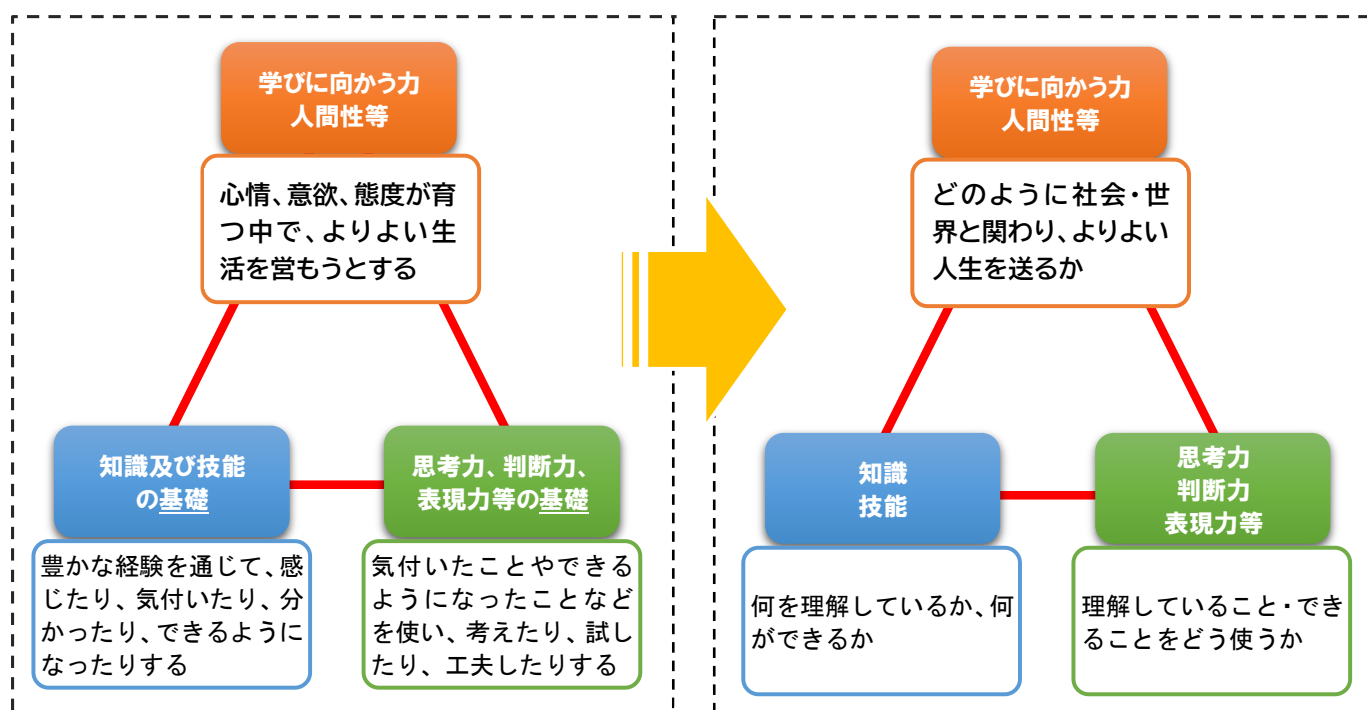
## 小学校への接続

就学前教育の「遊びを通した総合的な学び」によって芽生え、育まれた「学びに向かう力」を小学校以降の「主体的な学びに向かう力」へと円滑に移行できるよう、幼稚園・保育所・認定こども園・小学校が連携し、子どもの発達や学びの連続性の確保に努めます。

そうすることで、小学校以降では、自覚的な学びとなります。

〔幼稚園、保育所、認定こども園等において育みたい資質・能力〕

〔小学校・中学校教育等において育成すべき資質・能力〕





# 「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」と「小学校で育ってほしい姿」の関係

## 幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿

## 小学校で育ってほしい姿

### 健康な心と体

- 就学前教育・保育施設等における生活の中で、充実感をもって自分のやりたいことに向かって心と体を十分に働かせ、見通しをもって行動し、自ら健康で安全な生活を作り出す姿

- 時間割を含めた生活の流れが分かるようになり、次の活動を考えて準備したりするなどの見通しを持って行動したり、安全に気を付けて登下校したりする姿
- 運動遊びや休み時間などに友達と一緒に楽しく過ごす姿

### 自立心

- 身近な環境に主体的に関わり様々な活動を楽しむ中で、しなければならないことを自覚し、自分の力で行うために考えたり、工夫したりながら、諦めずにやり遂げることで達成感を味わい、自信をもって行動する姿

- 自分でできることは自分でしようと積極的に取り組む姿
- 生活や学習での課題を自分のこととして受け止めて意欲的に取り組む姿
- 自分なりに考えて意見を言ったり、粘り強く取り組んだりする姿

### 協同性

- 友達と関わる中で、互いの思いや考えなどを共有し、共通の目的の実現に向けて、考えたり、工夫したり、協力したりし、充実感をもってやり遂げる姿

- 学級での集団生活の中で、目的に向かって自分の力を発揮しながら友達と協力する姿
- 様々な意見を交わす中で、新しい考えを生み出しながら工夫して取り組む姿

### 道徳性・規範意識の芽生え

- 友達と様々な体験を重ねる中で、してよいことや悪いことが分かり、自分の行動を振り返ったり、友達の気持ちに共感したりし、相手の立場に立って行動する姿
- きまりを守る必要性が分かり、自分の気持ちを調整し、友達と折り合いを付けながら、きまりをつくったり、守ったりする姿

- 初めて出会う人の中で、幼児期の経験を土台にして、相手の気持ちを考えたり、自分の振る舞いを振り返ったりなどしながら、気持ちや行動を自律的に調整し、学校生活を楽しくしている姿

幼児期の終わりまでに  
育てほしい10の姿

小学校で育てほしい姿

### 社会生活との関わり

- 家族を大切にしようとする気持ちをもつとともに、地域の身近な人と触れ合う中で、人との様々な関わり方に気づき、相手の気持ちを考えて関わり、自分が役に立つ喜びを感じ、地域に親しみをもつ姿
- 就学前教育・保育施設等内外の様々な環境に関わる中で、遊びや生活に必要な情報を取り入れ、情報に基づき判断したり、情報を伝え合ったり、活用したりするなど、情報を役立てながら活動するようになるとともに、公共の施設を大切に利用するなどして、社会とのつながりなどを意識する姿

- 相手の状況や気持ちを考えながら、いろいろな人と関わることを楽しんだり、関心のあることについての情報に気付いて積極的に取り組んだりする姿
- 地域の行事や様々な文化に触れることを楽しんで興味や関心を深め、地域への親しみや学びの場を広げていく姿



### 思考力の芽生え

- 身近な事象に積極的に関わる中で、物の性質や仕組みなどを感じ取ったり、気付いたりし、考えたり、予想したり、工夫したりするなど、多様な関わりを楽しむ姿
- 友達の様々な考えに触れる中で、自分と異なる考えがあることに気づき、自ら判断したり、考え直したりするなど、新しい考えを生み出す喜びを味わいながら、自分の考えをよりよいものにする姿

- 小学校で出会う新しい環境や教科等の学習に対して興味や関心を持って主体的に関わる姿



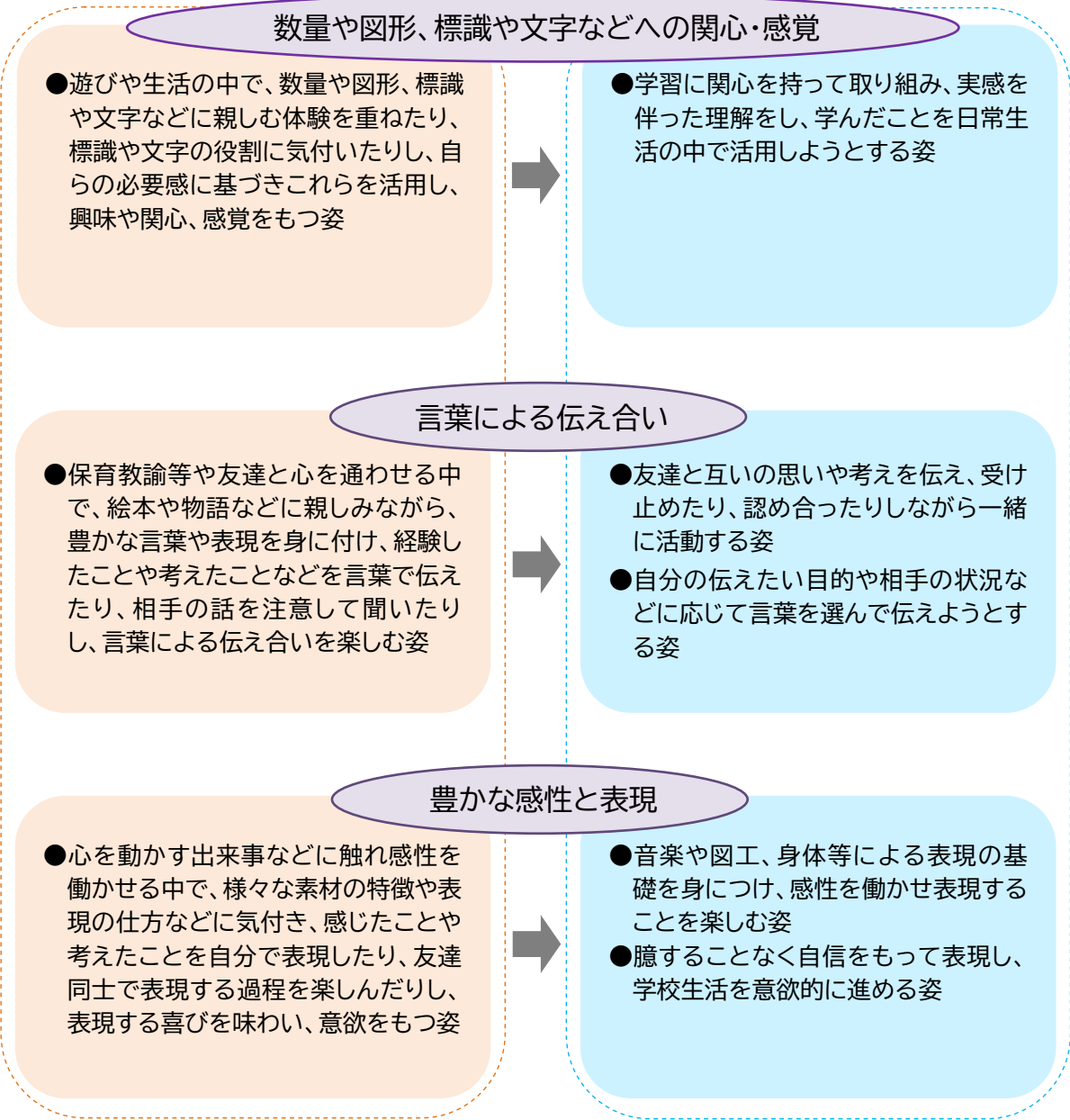
### 自然との関わり・生命尊重

- 自然に触れて感動する体験を通して、自然の変化などを感じ取り、好奇心や探求心をもって考え、言葉などで表現しながら、身近な事象への関心が高まるとともに、自然への愛情や畏敬の念をもつ姿
- 身近な動植物への接し方を考え、命あるものとしていたわり、大切にする気持ちをもって関わる姿

- 自然の事物や現象について関心を持ち、その理解を確かなものにしていく姿
- 生命あるものを大切に、生きることの素晴らしさの自覚を深める姿

幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿

小学校で育ってほしい姿





---

## 門真市就学前教育・保育共通カリキュラム

～ 未来をひらく子どもを育てる ～

<概要版>

令和2年3月

発行:門真市・門真市教育委員会

編集:門真市こども部保育幼稚園課

住所:〒571-8585 大阪府門真市中町1番1号

電話:06-6902-6757

FAX:06-6902-0656

---